

2013年度 中央大学特定課題研究費 一研究報告書一

所属	文学部	身分	准教授
氏名	小林謙一		印
NAME	Kobayasi Kenichi		

1. 研究課題

（和文）縄紋集落の継続期間の研究

（英文）Study on Residential Ages of the Jomon Settlements

2. 研究期間

2012年4月～2013年3月

3. 研究の概要（背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600字程度、英文 50word 程度）

（和文）縄紋時代集落の継続期間、すなわち一箇所のみでどのくらいの期間が居住されたかは、縄紋時代の社会を探る上で大きな意味がある。縄紋時代の始まりの頃の定住化の過程や、大規模な集落を多く残している縄紋時代中期の環状集落について、その居住期間を炭素14年代測定や、遺跡出土の土器編年研究、残されていた竪穴住居の跡地の研究から、縄文時代中期では、ある程度長期にわたる一定箇所への居住占有がおこなわれていたが、その内容的にはかなりの数の居住構成員の移動や増減が短期的におこっており、限定的な定住集落が一定地域の中に複数設けられてきたと考える。

具体的な居住期間の長さを測るために、相模原市大日野原遺跡の発掘調査をおこない、そこで得られた竪穴住居の構築・生活・改築から廃絶されて埋没するまでの経過時間を知る目的で、竪穴住居出土炭化材に対して炭素14年代測定をおこなった。

縄文時代中期の住居は、火災住居など複数の構築材の焼け落ちた炭化材の年代測定結果が同一竪穴ではほぼ一致していることから、新築の住居を造るために使用する木材を伐採してきていることが想定でき、かなりの人数が共同作業を行っていることが推定できる。さらに、竪穴住居跡の改築や作り直しの痕跡を探り、重なっている床面ごとの年代測定をおこなうと、東京都大橋遺跡では約150年間に9回の立て替えをおこなっていることが判明した。さらに福島県井出上ノ原遺跡では、竪穴住居廃絶後、覆土中の炭化材を埋没の深さレベルごとに測定すると約300年間かかって埋没していることが判明したが、その中間時点の住居廃絶後100年後に跡地に土器廃棄がおこなわれており、集落地としては継続していたことが判明した。今後とも縄紋集落の時間に関わる年代測定を進めることで、縄紋時代の居住形態が明確になるだろう。

（英文）

The dwelling activities in the Jomon Period are characterized in semisubterranean dwelling facilities called house-pits. For the archaeological samples, study of radiocarbon dating on the Jomon settlements, showed that it is important to investigate the length of time taken for burial of a dwelling as well as the state of inclusion of carbide and the action for disposal of earthenware and use of house-pit vestiges in a colony.

4. おもな発表論文等（予定を含む）

<p>【学術論文】（著者名、論文題目、誌名、査読の有無、巻号、頁、発行年月）</p>
<p>小林謙一「日本先史・古代竪穴住居の構築材の年代測定による住居構築年の研究」</p>
<p>『国立歴史民俗博物館研究報告』第176集,国立歴史民俗博物館,査読有,5-56,2012年12月</p>
<p>小林謙一「韓国新石器時代隆起文土器と日本縄紋時代早期～前期の年代—蔚山市細竹遺跡出土試料の炭素14年代測定—」,査読無し,『中央大学文学部紀要史学』第57号,中央大学(東京),1-69,2012年3月</p>
<p>【学会発表】（発表者名、発表題目、学会名、開催地、開催年月）</p>
<p>小林謙一ほか「三次元全点ドット情報システムによる縄紋集落の分析に向けて」</p>
<p>第79回日本考古学協会研究発表,駒澤大学（東京）,2013/5/26 発表予定</p>
<p> </p>
<p> </p>
<p> </p>
<p>【図 書】（著者名、出版社名、書名、刊行年）</p>
<p>小林謙一・黒尾和久編『縄文研究の新地平（続々）～集落調査の現在・過去・未来～』</p>
<p>（六一書房,2012年10月）</p>
<p> </p>
<p> </p>
<p> </p>
<p> </p>
<p> </p>
<p>【その他】（知的財産権、ニュースリリース等）</p>
<p> </p>
<p> </p>
<p> </p>
<p> </p>
<p> </p>